

## モリのパン -森製パン所-

山口県山口市

<https://www.instagram.com/mori.no.pan/>



### 店舗概要

創業年 1926年(大正15年)  
売場面積 12.0㎡(3.6坪)  
従業員 2.6人  
営業時間 7:00~17:30  
定休日 土日曜・祝日

### 商品構成

・パン 70.0%  
・菓子 30.0%

### 経営方針

『モリのパンを通じて人々に幸せを届ける』 / 『おいしい 楽しい 懐かしい』

パンだけではなく、モリのパンという場所・接客、SNSでの発信などを含めモリのパンに関わる全てを通してお客様に幸せを届けることを理念としている。

## おばあちゃんのパン屋さんを孫娘が受け継ぎ、楽しくブレイク中！

大正15(1926)年開業のパン屋さん。現店主は御年87歳、今も現役パン職人だ。あるときネットのひどい書き込みを目にした孫娘が、それまで務めていた会社を辞め、2019年に店主のおばあちゃんの手伝いをする。まず取りかかったのは得意の漫画を使った壁新聞。以降おばあちゃんのキャラクターをはじめモリのパンで展開する日常を漫画で描き、それをInstagramで発信している。その情報を通して小さなパン屋が、町を巻き込んで新たな商品づくり、地域コミュニティにつながっていく様子は、思わず応援したくなり見ていて楽しい。

焼菓子がロコミで人気に火がつき、現在は焼菓子の販売にも力を入れている。また卵不使用のクッキーを販売し、アレルギーのある子どもが家族と一緒に食べられるお菓子を販売。今後はアレルギー対応のパンとお菓子を提供できるよう試行錯誤中だ。

新型コロナウイルスで休校になり、学校に行けない子どもたちのために、管理栄養士の資格を持つ友人と一緒にご当地の給食メニュー「チキンチキンごぼう」をはさんだコッペパンを販売。第二弾として作った「こどもカレーパン」は学校給食のカレーをパンにしたもので、地元テレビの取材を受け、販売から2時間で完売した。このほか、季節ごとに必要な栄養素がとれるように工夫した「大人の給食」など、楽しいできごとに満ちた取り組みを続けている。

また、地元の大学生を同店でアルバイトとして働いてもらうなど、小さな町のパン屋の取り組みが結果として実利をあげながら、立派な町おこしをしているのが痛快だ。